

2008年11月14日  
CATS HOUSE RECORDS 代表 宮原幸平

### 九大祭コンテストに関して

参加アーティスト各位殿

向寒の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。この度はCATS HOUSE RECORDS(以下、CHR)が九州大学九大祭に於いて主催致しますコンテストにご出演頂けますこと感謝申し上げます。

早速ではございますが、以下ではコンテストに関してのご案内を差し上げますのでご一読頂けますようお願い申し上げます。

コンテストまで残すところ僅かではございますが、CHR 及び関係者一同、ご出演下さる各位に楽しんで頂けるよう、また実り多きものとなるよう努めて参りますので何卒よろしくお願い致します。

### イベント概要

各位にご参加頂くコンテストは本年度(第 61 回)九大祭に於いて九大祭実行委員会より委託を受け CHR が主催するイベント「QUOTES」の一部として開催するものです。QUOTES は各位にご参加頂くコンテストと、ゲストバンド二組のライブの二部構成となります。

このイベントはご出演頂く各位はもちろんのこと、学祭来場者、審査員、スタッフなど関わる全ての方が楽しみ、そして笑顔になれることを目標にしております。何よりも、このことを大切に運営致します。

■イベント名称:QUOTES

■日時:2008年11月23日(日曜日)12時20分から16時00分まで

■会場:九州大学六本松キャンパスグラウンド 第2ステージ

■出演:THEE Jolly Dogs、yous tonic、monu、ヒトリアソビタラズ、OCTOPUS、ポラ

リスカブ(全て出演順)

■審査員:白川隆三氏(プロデューサー)、Shohei Toyohara 氏(アーティスト)、宮原幸平(CATS HOUSE RECORDS 代表)

■入場:無料

■MC:横尾奈緒

■音響・機材:フナツサウンドプロデュースサービス

■主催:CATS HOUSE RECORDS <http://www.catshouse-records.com>

■お問い合わせ:

■備考:雨天決行、荒天中止

### コンテスト概要

このコンテストはご出演頂く各位に序列を付けることではなく、審査員からの講評とアドバイス、また他者との競争を通して今後より楽しく音楽的な成長をして頂くことを第一義としております。また学祭という場でコンテストに参加することを一つのモチベーションとして事前の練習、本番で大きな充実感を感じて頂ければとも存じております。審査員及びスタッフ一同、皆様の晴れ晴れとした演奏姿を拝見できることを非常に楽しみにしております。参加各位にとって、自分たちが最高に楽しいステージにして頂ければ幸いです。

コンテストには学内より四組のアーティストにご参加頂きます。参加アーティストは以下の通りです。<THEE Jolly Dogs、yous tonic、monu、ヒトリアソビタラズ>

審査員については、下にございます審査員プロフィールをご覧ください。また各位に序列を付けることが主眼ではないと申しましたが、コンテストですのでご参加頂いたアーティストより一組だけグランプリを選出致します。このグランプリは楽曲、演奏、歌唱、動員、会場の盛り上がり具合を総合的に勘案し、今後の音楽活動が最も期待できるアーティストに授与致します。(注:グランプリ選出の審査は審査員三名の合議制により行います。)

### 以下、審査員プロフィール

<白川隆三氏> プロデューサー。CBS・SONY入社後、制作部 邦楽制作、宣伝部、映像制作部等を経て1998年ソニー・ミュージック取締役就任。その後も SME・ビジュアルワークス代表取締役社長、ソニー・カルチャーエンタテインメント顧問、アニメイト特別顧問等の要職を歴任。数多くの作品を手掛け、そのいずれもを成功に導く。現代日本のマスカルチャーを築き上げてきた重鎮。

<Shohei Toyohara 氏> 福岡、東京を活動拠点とするアーティスト。Ambient Music 等の空間音楽をライブで行う。最近では Melanchomerry というクリエイター集団を主宰している。また lesconil というバンドでも活動し Noise Music 等、挑戦的な音楽をしている。過去には山嵐、ラッパガリア、RIZE 等のプロアーティストとも共演。サウンド・デザイナーとしての一面も持ち JAL や NEC への楽曲提供をしている。

<宮原幸平> CATS HOUSE RECORDS 代表。クラシック、Hip-Hop、R&B を聴きながら育つ。現在はマーケティング&プロモーションという視点からアーティストの支援を行う。来年には東京でサウンド・デザイン事業を本格的に始動する予定。また最近では C.H.Records の業務の傍らでグラフィックデザイナー、フォトグラファーとして活動する。

### タイムテーブル

既に九大祭実行委員会を通じて差し上げております MicroSoft Excel のファイルを参照下さい。ご不明なことがございましたら小職までご連絡下さい。24 時間以内に対応致します。またタイムテーブルに関して予めご留意頂きたい点について以下にいくつか記しておりますので、よろしくお願い致します。

<出演時間及び前後の転換に要する時間について> コンテストではアーティスト組当たりの演奏時間を 20 分としております。併せて演奏の前後に転換の時間を 10 分ずつ設けております。この制限は絶対のものとして頂きます。九大祭の他のステージ企画にも影響を与えることになるので、この上限を守って頂けますようお願い申し上げます。また転換は先に演奏したアーティストの機材撤去と次に演奏するアーティストのセッティングを 10 分の間に同時に行うこととなります。音響担当者、CHR スタッフ、また出演アーティスト各位相互の協力が不可欠なものとなります。ご協力お願い致します。

<リハーサルについて> 今回のイベントに関して、ステージにおけるリハーサルは一切行えません。転換が早めに終わった場合や、演奏時間を削っての音出し程度しかできません。ご迷惑をおかけ致しますが、ご了承下さい。但し、事前に音響担当者の方と連絡を取って頂くことは可能です。ご希望される場合は宮原までお申し付け下さい。

<待機時間について> タイムテーブルには各位に待機時間を設けております。これはイベントの進行をスムーズに行うため、またイベントの性質上必要なものです。原則的に参加者全員にそれぞれの待機時間には待機をして頂きたいのですが、どうしても都合の付かない方のいらっしゃる場合には事前にお申し出下さい。

<出演順序について> 各位の出演順序は、転換に要する時間と企画書に記載されていた希望出演時間帯を元に決定したものです。一方的な決定であり、ご不満もあるかと存じますが了解願います。

<当日朝のミーティングについて> イベントスタッフと各位の実質的な初顔合わせの場となります。MC との進行の確認や、打ち合わせを兼ねております。必ず定刻通りに参集願います。またミーティングの実施場所等の詳しい情報は追ってご連絡申し上げます。

